



2025年11月25日発行

鴨居地区社会福祉協議会

発行責任者 小池 邦仁

服部 真人

第78号 編集責任者

第25回 鴨居福祉まつり特集号

横浜市立鴨居中学校 生徒指導専任教諭 吉村 淳

この度は、鴨居中学校に出店の場を提供してくださりありがとうございました。福祉まつりでは、事前の準備から生徒の活躍の機会が多くあり、大変有意義でした。横浜市が実践している校内ハートフル事業（本校では「和み」という）を少しでも知っていただこうと思い参加を表明しました。参加に先駆け、いろいろとご協力いただいた鴨居地区社協に感謝申し上げます。

生徒はこの福祉まつりに際し、鴨居中学校と畠をイメージして作り上げたキャラクター「カモノスケ」を作成したり、AIを活用し工夫を凝らしたオリジナルレシピ冊子を作成したり、ポップ等々を準備しました。

当日は、「クリスマスリースづくり」や「さつまいもの販売」などを出展し、来場された地域の方とコミュニケーションをとるなど体験的にも充実した活動の場となりました。

出店側のスタッフとして参加した子どもたちの自信と笑顔に満ちた表情から今回の参加がいかに生徒達の成長につながるかを強く実感しました。

今後とも地域に根差した素晴らしいお祭りとして、ますますの発展を願っております。



横浜市立鴨居小学校 PTA会長 矢野森 義貴

11月3日、秋晴れの下、鴨居小学校 PTAは「輪投げ」で福祉まつりに参加しました。お天気にも恵まれ、子どもたちのにぎやかな声と笑顔が校庭いっぱいに広がりました。

用意したお菓子やおもちゃはすべて大人気で、輪投げが成功したときのガッツポーズや「もう一回！」という声に、私たちも思わずほっこり。笑顔の輪もぐんぐん広がっていました。

午後には風が強まり、テントが飛びそうになるハブニングもありましたが、体育館からは歌や音楽、口笛のメロディが流れ、地域全体がひとつになった温かさを感じました。

福祉まつりを通じて、地域の皆さんと交流できることは大変貴重な経験です。これからも子どもたちが鴨居をもっと好きになれるよう、鴨居小 PTAとしてサポートしてまいります。



おまつり風景1 楽しみう、つながろう、笑顔とともに！



抜けるような晴天の下、笑顔で踊る子ども達



にぎわう販売・体験ブース

ケアセンターメゾンヴェルト

今回約5年ぶりに参加させていただき、ありがとうございました。途中強風があり、周辺に出店の方々にも大変ご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。

今年度は新型コロナウィルスの位置づけが2類から5類感染症になったこともあり、改めて参加をさせていただきました。出店内容としては、水鉄砲を用いた射的で、決して豪華とは言えない景品をご用意し、一人でも多くの方が笑顔になっていただければとブースに訪れていただいた皆様すべてに対応すべく、強風と闘いながら奔走しておりましたが、行列が絶えることなく、あっという間に14時になりました。他のブースに遊びにいけなかったことが悔やまれます。それでも多数のお子様の笑顔を見ることができ、疲労感より満足感・達成感を感じることの出来た1日となりました。法人として、地域に開かれた福祉施設として「共生」を理念としており、このような機会に参加できましたことに感謝しております。今後も地域に根付いた親しまれる福祉施設でありたいと考えております。次年度以降も是非参加させていただきたく考えておりますのでよろしくお願ひいたします。



柳谷 智

第1かたるべ社

重田 彩

今年度初めて鴨居福祉まつりに出店させて頂きました。お客様がとてもたくさんいらしていたことに大変驚きながら、小さなお子様からご高齢の方までいろいろな世代が集まって楽しそうにしている姿に喜びを感じました。

私たちかたるべ会は販売を通してお客様との交流を図る事を目的としています。メンバーさん達が作った創作品を手に取ってもらいどんな方が作っているのか、その方はどんな障碍があるのかなどを知ってもらい興味をもってもらう事、時には作った本人に直接販売してもらう事もあります。お客様から「とっても上手ですね」「大事にしますね」と声を掛けてもらえる事はやりがいにも繋がります。

かたるべ会は創立35周年となります。その間、鴨居で活動を続けています。地域の皆様が温かく接してくれている事で長い間活動を続けられているのだと思っております。大変感謝しております。

今回の鴨居福祉まつりの様に、福祉と地域をつなぐ場所がある事は大変ありがたく思っております。この度は貴重な販売の機会を頂き大変ありがとうございました。



おまつり風景2↓



福祉川柳投票結果と参加団体よりのコメント抜粋

福祉川柳投票結果（来場者投票による結果）

- | 順位 | 歌詞 | 得票数 | 歌い手 |
|----|---------------------|-----|--------|
| 1位 | 「朝起きて 調子よいから 医者に行く」 | 11票 | 小宮山 政行 |
| 2位 | 「この部屋に 何しに来たか 考える」 | 9票 | 狩野 陽二 |
| 3位 | 「上手に 枯れよう 我が人生」 | 7票 | 佐藤 チヨ子 |

参加団体よりのコメント抜粋

「子供が想像以上に多かった」「舞台が盛り上がり体育館に人が多く楽しめた」「元気をもらえた」「風が強くて大変だった」「ダンスの後にざわざわしてしまい残念だった」「電源落ちた」

第25回 福祉川柳応募作品									
順位	歌詞	歌い手	日時	時間	得点	得点	得点	得点	得点
1位	「朝起きて 調子よいから 医者に行く」	小宮山 政行	2023年1月14日	13時~13時半	10	10	10	10	10
2位	「この部屋に 何しに来たか 考える」	狩野 陽二	2023年1月14日	13時15分~13時30分	8	8	8	8	8
3位	「上手に 枯れよう 我が人生」	佐藤 チヨ子	2023年1月14日	13時30分~13時45分	7	7	7	7	7